

ニセコ町 橋梁長寿命化修繕計画

平成 26 年 2 月
(令和 8 年 8 月改訂)
ニセコ町役場 都市建設課 土木係

目次

1. 長寿命化修繕計画の目的	1
1.1 背景	1
1.2 目的	2
2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁	3
3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的方針	4
4. 橋梁長寿命化対策の優先順位の方針	7
5. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に 関する基本的な方針	8
6. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期 又は架替え時期	9
7. 長寿命化修繕計画による効果	10
8. 短期的な数値目標	11
9. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の 専門知識を有する者	12

1. 長寿命化修繕計画の目的

1.1 背景

ニセコ町は、東経 140 度 48 分、北緯 42 度 52 分、道央の西部、後志管内のほぼ中央に位置し、東に国立公園羊蹄山（1,898m）、北に国定公園ニセコアンヌプリ（1,309m）の山岳に囲まれており波状傾斜の多い丘陵盆地を形成し、町の中央には尻別川（2004 年清流日本一）が流れ、これに昆布川、ニセコアンベツ川、真狩川などの中小河川が流入している。

ニセコ町は、基幹産業が農業であり、農家は広大な敷地を所有している。そのため、居住地が町内に広く点在している。また、スキーを中心とした多くの観光客が来訪する地域でもある。このため、ニセコ町が管理する道路は、生活道路および物流上の重要な道路として位置づけられている。

ニセコ町が管理する道路橋は、計画立案当時 55 橋（現在 52 橋）でその半数が 1970 年代から 1980 年代の高度経済成長期に建設され、管理橋梁の 50% を占める。

計画立案当時の管理橋 55 橋のうち建設後 50 年を経過する高齢化橋梁は、2018 年時点では 7 橋だが、2040 年には約 6 割(35 橋)と急激に高齢化橋梁が増加する。今後、これらの高齢化橋梁が一斉に更新時期を迎えるため、財政的負担が膨大となり、効率的・効果的な維持管理の継続が極めて困難となることが予想される。

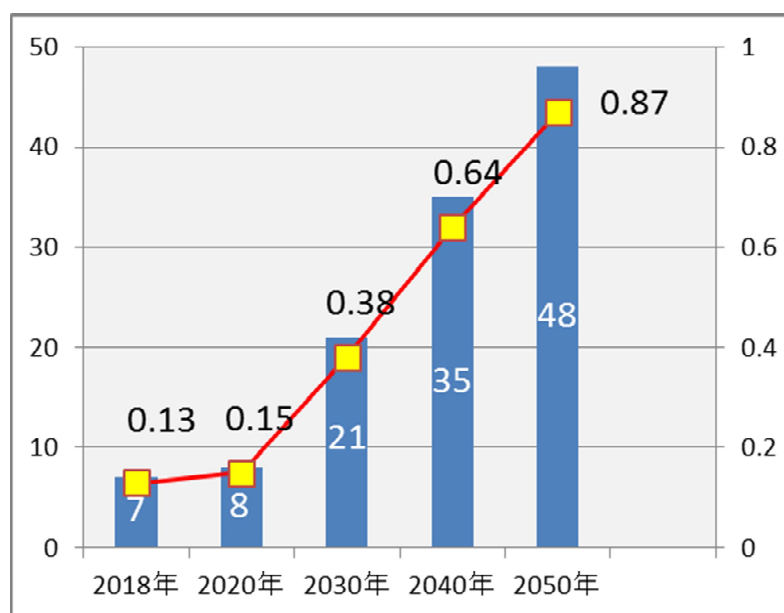


図 1.1 建設後 50 年以上の橋梁数の推移（当初 55 橋に対して）

1.2 目的

ニセコ町では、高齢化橋梁の増大に対応するため、従来の事後保全（対処療法的な修繕・架換）から長寿命化修繕計画に基づく予防保全（計画的な修繕・架換）へと政策転換を図る。これにより、橋梁の長寿命化および修繕・架換えに係わるコスト縮減を図り、地域の道路ネットワークの安全性・信頼性を確保することを目的とする。

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

長寿命化修繕計画の対象橋梁の数は以下の通りである。

表 2.1 長寿命化修繕計画の対象橋梁数

		町道 1 級	町道 2 級	その他町道	合計
全管理橋梁数		16橋	8橋	31橋	55橋
	うち計画の対象橋梁数	16橋	8橋	31橋	55橋
	これまでの計画策定橋梁数	—	—	—	—
	H25年度計画策定橋梁数	16橋	8橋	31橋	55橋
	R8年度計画策定橋梁数	16橋	8橋	28橋	52橋

※R4年度までに川崎橋、西川橋、宮田橋の合計 3 橋が撤去されている。

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的方針

健全度の把握の基本的な方針

健全度の把握については、橋梁の供用年数や立地条件等を十分考慮して実施するとともに、平成 25 年までは『道路橋の基礎データ収集要領（案）』に基づき、平成 27 年度以降は『北海道市町村橋梁点検マニュアル(案)』に基づいて、定期的に点検を実施し、橋梁の損傷を早期に把握する。

日常的な維持管理に関する基本的な方針

損傷に対する日常の地道な対応が橋梁の長寿命化に大きな影響を及ぼすことから、比較的容易に対応が可能なものは日常の維持作業で措置するものとする。

① 二次部材の損傷に対する対応

例えば、多くの損傷は水が原因となって生じており（図-1），橋の長寿命化という観点からは、日常的な配慮や対応（漏水や滞水の防止）が極めて大きな効果をもたらす。具体的には、日常の維持作業として排水桝の土砂詰まりの除去、沓座の土砂堆積の除去等を実施する。

■ 橋梁の巡視

通常点検（路線毎及び劣化状況に応じて月 1 回～年 1 回程度の頻度で、道路パトロールによる車上からの目視点検），及び定期点検（5 年に 1 回の頻度で近接目視点検）を実施する。今後、橋種等により橋梁に特化した巡視をすることで、さらに早期に損傷等を把握する。

■ 清掃・局部塗装

排水桝の土砂詰まりや沓座の土砂堆積を早期に発見し、除去することで滞水・漏水に起因する部材劣化を防止し、局部的な塗装により早期劣化部位の腐食を防止することで橋梁の延命化を図る。

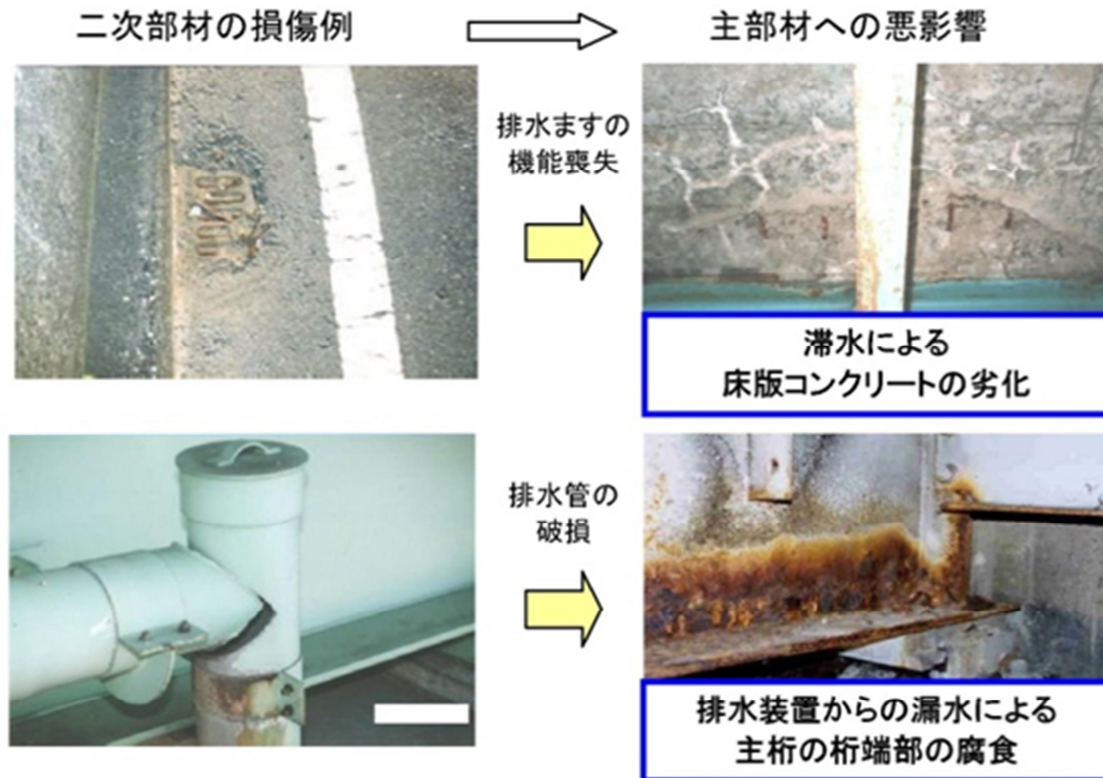


図 3.1 二次部材の損傷が主部材へ悪影響を及ぼす例

② 凍結防止剤散布に対する対応方針

毎年、凍結防止剤の散布がある道路区間に架橋されている橋梁の場合は、損傷の進行度が速いことが予想されるため、日常的な維持管理において、重要視する必要があると考えられる。

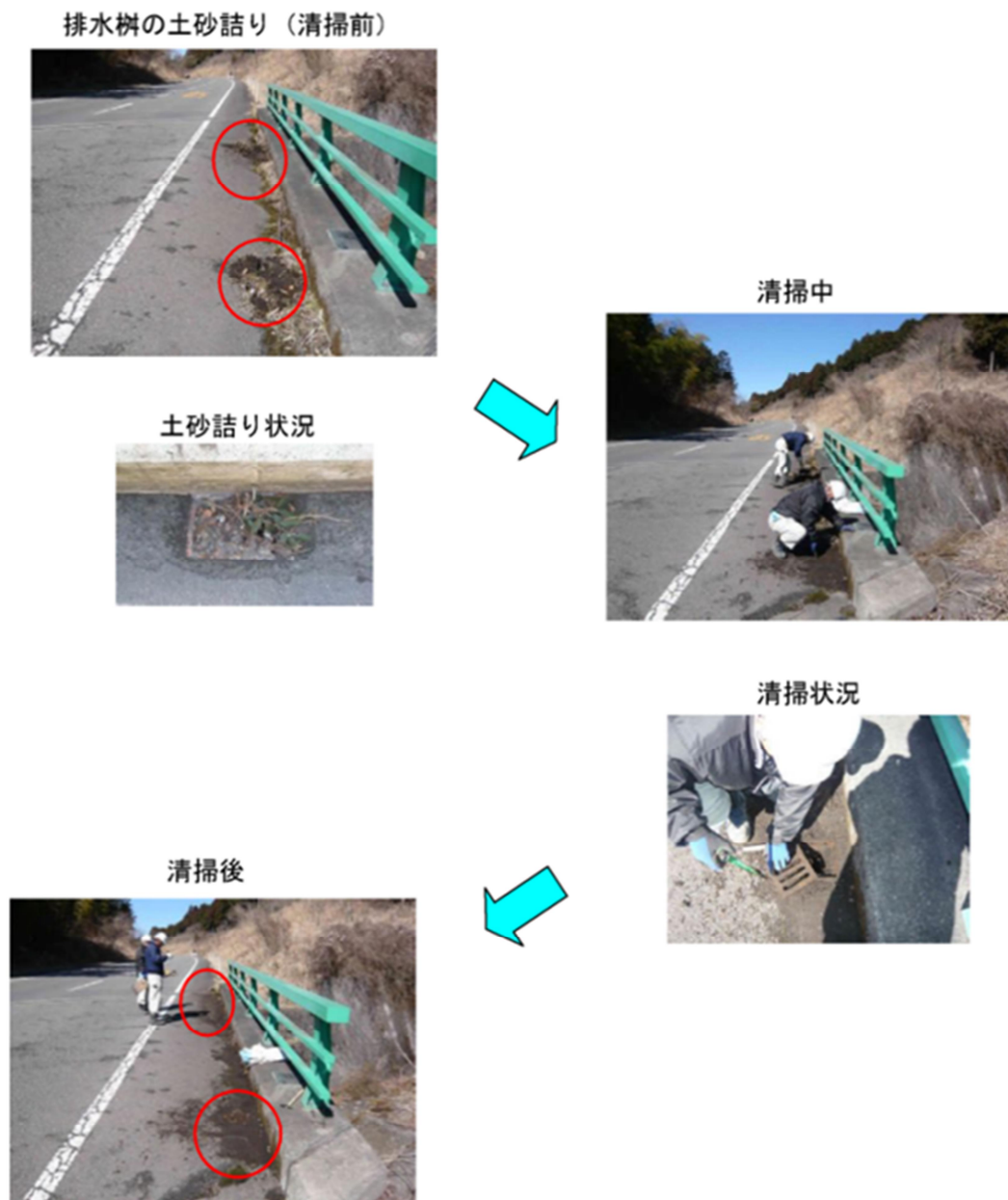


図 3.2 凍結防止剤散布に対する対応方針の例

③ 支承周辺の清掃の重要性

支承周辺は、桁端から雨水の浸入や土砂堆積等により、損傷が生じやすい部位である。支承部の機能低下は、他の部材への影響が懸念されるため、日常の維持管理において、重要視する必要があると考えられる。

4. 橋梁長寿命化対策の優先順位の方針

橋梁長寿命化対策の優先順位については、橋梁の維持管理区分及び近接目視点検結果を踏まえ、表 4-1 及び表 4-2 をもとに地理的条件や利用状況等を考慮し、決定した。なお、表 4-2 は WebBMS により出力された長寿命化修繕計画（案）で使用されたものである。

表 4-1 維持管理区分

維持管理区分	定義	該当する橋梁条件
A	<予防維持管理> ・劣化が顕在化した後では、対策が困難なもの ・劣化が外へ表れては困るもの ・市民の生命・財産・生活を守るために必要な路線上の橋梁	・第三者被害を及ぼす可能性のある橋梁 ・寸断されることで集落・住宅が孤立する可能性がある道路上の橋梁 ・橋長 100m 以上（歩道橋を除く） 【考慮すべき項目だが該当のない項目】 ・緊急輸送道路 ・避難場所・避難所へのアクセス道路上の橋梁 ・病院へのアクセス道路上の橋梁
B	<事後維持管理> ・劣化が外に表れてからでも対策が可能なもの ・劣化が表へ表れても機能に影響しないもの ・市民の生活を守るために必要な路線上の橋梁	・バス路線上の橋梁 ・橋長 15m 以上の橋梁
C	<観察維持管理> ・使用できるだけ使用すればよいもの ・第三者影響度に関する安全性を確保すればよいもの	・維持管理区分 A 及び B 以外の橋梁

表 4-2 部材の点検健全度と維持管理区分から決まる優先順位

点検健全度 (判定区分)		維持管理区分		
		A	B	C
5(一)	良	—	—	—
4(I)		—	—	—
3(II)		⑥ 予防保全	⑧ 予防保全	⑨ 予防保全
2(III)		④ 事後保全	⑤ 事後保全	⑦ 事後保全
1(IV)	悪	① 大規模補修・更新	② 大規模補修・更新	③ 大規模補修・更新

※計画立案時(平成 25 年度)では点検健全度(1～5)を用いたが、近接目視後の点検後(平成 27 年度以降)は道路橋毎の健全性の診断（判定区分 I～IV）で読み替えることとし、優先順位を決定した。

5. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る

費用の縮減に関する基本的な方針

(1) 基本的な方針

健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針とともに、予防的な修繕実施を徹底することにより、修繕・架換えに係わる事業費の大規模化及び高コスト化を回避し、ライフサイクルコストの縮減を図るとともに、以下の点に留意して修繕計画を実施する。

- ・橋梁の健全度が優良である橋梁や一部の部材に損傷が認められるが、車両の通行に支障が無い橋梁は、道路管理者の判断により次回点検とする。

- ・一部の部材に損傷が認められる橋梁に対しては、道路パトロールにより損傷部材の劣化状況を継続観察することとし、劣化の著しい進行が認められた場合は、橋梁の詳細点検を実施する。点検の結果、車両の安全な通行に支障をきたす恐れがあると判明した場合は、安全確保のために通行規制や重量制限等の措置を講ずる。また、詳細点検結果に基づく橋梁の健全度把握及び損傷状況に応じて橋梁長寿命化修繕計画を見直すこととし、橋梁の補修や架替え等の必要な対策を講ずることとする。

(2) 対象橋梁の状態

対象橋梁の点検・診断結果は、別紙対象施設一覧による。

6. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕

内容・時期又は架替え時期

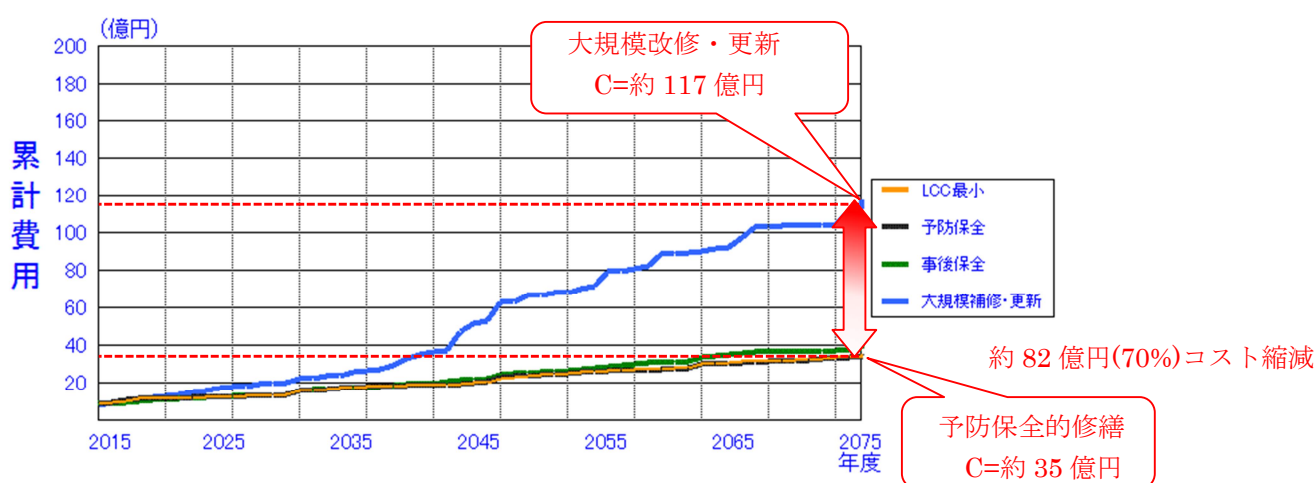
【様式 1-2】 による

7. 長寿命化修繕計画による効果

1. 損傷が深刻化してから大規模な修繕を実施する従来の対症療法型の維持管理から，定期的な点検を実施して損傷状況を把握・予測したうえで適切な時期に早期予防保全的な修繕を実施することで，橋梁の長寿命化が図られコスト削減に繋がります。
2. 橋梁点検により現状を把握しながら適切な修繕工事を実施することで，橋梁の安全性が確保され，道路網の信頼性が確保できます。
3. 路線の重要度に応じた維持管理を実施する（例えば，市街地における橋梁など）ことで，限られた予算の中で効率的・効果的な維持管理を行うことができる。
4. 特定の時期に維持管理費を集中させないことで，限られた予算を有効に活用できる。

【中長期補修予算シミュレーション結果】

保全・更新費用の推移



60年間の投資累計費用は，大規模補修・更新のシナリオにおいて C=約 117 億円の予算が必要になるのに対し，予防保全のシナリオにおいては C=約 35 億円となる。コスト削減として約 82 億円（70%）が見込まれる。

8. 短期的な数値目標

●集約化・撤去

・橋梁定期点検3巡目完了予定の令和10年度までに、管理する52橋すべてについて、施設の交通量や重要性、迂回路等についてとりまとめ、施設の撤去に伴う迂回路整備や、機能縮小、複数施設の集約化などの概略的検討を行います。また、橋梁のメンテナンス（点検・修繕・更新等）にかかる中長期的費用を算出し、集約化・撤去を検討する上での基礎資料とします。

現時点では1橋程度の撤去（集約化及び単純撤去を含む）を検討し、500万円程度の費用縮減を目指します。

●新技術等の活用

・橋梁定期点検3巡目完了予定の令和10年度までに、管理する52橋全てについて、修繕や点検等に係る新技術等の活用の検討を行います。

点検及び修繕においては、対象橋梁のそれぞれ約1割程度の橋梁で費用の縮減や事業の効率化等の効果が見込まれる新技術等を活用することを目標とします。

●コスト縮減

・橋梁定期点検3巡目完了予定の令和10年度までに、管理する52橋のうち、橋長が短く構造が単純な1橋については直営点検を実施し、1巡目点検において従来技術を使用した52橋に対しては新技術等を活用した点検を実施することで、費用を約70万円程度縮減することを目標とします。

また、修繕に関しても、新技術等の活用により費用を約100万円程度縮減することを目標とします。

9. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の 専門知識を有する者

- 1) 計画策定担当部署
北海道 ニセコ町 都市建設課土木管理係
TEL 0136-44-2121 (代表) FAX 0136-44-3500
- 2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者
北海学園大学工学部 社会環境工学科 教授 杉本 博之

【様式1-2】ニセコ町 橋梁長寿命化修繕計画一覧表

施設諸元				点検結果及び点検計画			修繕計画			
橋梁名	路線名	架設年度	橋長 (m)	点検年度	判定 区分	次回 点検年度	対策内容	着手 (予定)年度	完了 (予定)年度	全体概算事業費 (百万円)
芙蓉橋	曾我停車場線	1962	75	2024	Ⅱ	2029				
宮前橋	西山滝台連絡線	1997	83.5	2025	Ⅱ	2030				
紅葉橋	ニセコ湯ノ里線	1974	15	2024	Ⅱ	2029				
ニセコイトウ橋	ニセコ南西通	1988	106.65	2024	Ⅰ	2029				
モイワ橋	温泉藻岩連絡線	1986	7.5	2022	Ⅱ	2027				
第一号橋	黒川旧国道	1976	12.5	2021	Ⅲ	2026	断面補修(下部工、上部工)、伸縮装置取替、ひび割れ補修	2021	2022	26
小川橋	真狩川沿線	1978	18	2024	Ⅰ	2029				
浜本橋	福井南五線	1976	13.5	2024	Ⅰ	2029				
大曲橋	大曲線	2006	3.64	2023	Ⅲ	2028	床版補修	2024	2024	3
林橋	三号線	1971	7.4	2024	Ⅲ	2029	断面補修(上部工)、ひび割れ補修、伸縮装置取替	2022	2026	8
加瞬別橋	松岡通	1970	9.5	2024	Ⅲ	2029	床版補修	2028	2030	110
工藤橋	中昆布道路線	1974	90.1	2022	Ⅲ	2027	支承補修	2028	2030	109
坂本橋	百三十万通	1958	3.24	2025	Ⅱ	2030				
愛媛川橋	別太通	1958	2.2	2024	Ⅱ	2029				
酒井橋	新福島通	1966	4.65	2024	Ⅱ	2029				
ルベシベ橋	ルベシベ通	1973	25.5	2025	Ⅱ	2030				
西富橋	ルベシベ通	1973	11	2024	Ⅱ	2029				
別太橋	照覚寺前通	1973	4.5	2025	Ⅱ	2030				
矢田橋	瑞穂昆布連絡線	1973	3.7	2021	Ⅱ	2026				
吉川橋	有島北一線	1979	11.5	2021	Ⅱ	2026				
泥川橋	福井南三線通	1979	12.53	2022	Ⅰ	2027				
名無川橋	黒川旧国道	1979	21.76	2025	Ⅱ	2030				
安孫子橋	田下通	1983	4.44	2025	Ⅱ	2030				
BOXカルバート	新福島通	1984	3.81	2024	Ⅱ	2029				
ニセコ藻岩橋	第二温泉藻岩連絡線	1984	9.4	2022	Ⅱ	2027				
増原橋	西山滝台連絡線	1985	4	2025	Ⅱ	2030				
堰堤橋	田下通	1986	5.3	2025	Ⅱ	2030				
飯塚橋	中央有島連絡線	1986	11.94	2022	Ⅰ	2027				
三線橋	元町三線中通	1987	11.44	2022	Ⅰ	2027				
羊蹄橋	羊蹄近藤連絡線	1988	11.24	2022	Ⅱ	2027				
BOXカルバート	羊蹄近藤連絡線	1988	5.8	2025	Ⅱ	2030				
深貝橋	元町旧国道	1988	11.44	2022	Ⅱ	2027				
第二真狩橋	近藤豊里連絡線	1989	39.4	2021	Ⅱ	2026				
若山橋	元町旧国道	1989	3.5	2021	Ⅱ	2026				
川宮橋	川宮通	1991	11.81	2022	Ⅱ	2027				
共栄橋	羊蹄近藤連絡線	1992	13.1	2022	Ⅰ	2027				
弓部橋	ルベシベ通	1993	31	2022	Ⅱ	2027				
ニセコ南西橋	ニセコ南西通	1993	163.1	2025	Ⅱ	2030				
第2愛媛橋	別太小花井連絡線	1993	12.96	2022	Ⅱ	2027				
久保橋	新福島通	1995	8.66	2022	Ⅰ	2027				
大場橋	新福島通	1995	17.86	2022	Ⅱ	2027				
入倉橋	福井南五線	1998	18.2	2023	Ⅰ	2028				
野村橋	豊里西通	1998	13.56	2023	Ⅰ	2028				
山本橋	ルベシベ墓地通	1998	15.41	2023	Ⅰ	2028				
米通橋	有島北一線	2000	12.8	2023	Ⅰ	2028				

【様式1-2】二セコ町 橋梁長寿命化修繕計画一覧表

[illegible]

対象施設一覧

令和8年8月現在

事業主体	施設名	道路種別	路線名	延長	架設年	供用年数	維持管理区分	一巡目 法定点検 (近接目視)		二巡目 法定点検 (近接目視)		三巡目 法定点検 (近接目視)		遠方目視点検		摘要
								点検年度	健全性	点検年度	健全性	点検年度	健全性	最新点検年度	健全性	
ニセコ町	西川橋	その他	元町三線中通	2.00	1953	65	C	H28	Ⅱ	R1	Ⅱ			H22	Ⅱ	R3年度撤去
ニセコ町	川崎橋	その他	富丘神社前通	3.60	1955	63	C	H28	Ⅳ					H22	Ⅲ	R3年度撤去
ニセコ町	坂本橋	その他	百三十万通	3.24	1958	60	C	H28	Ⅱ	R2	Ⅱ	R7	Ⅱ	H22	I	
ニセコ町	愛媛川橋	その他	別太通	2.20	1958	60	C	H28	Ⅱ	R1	Ⅱ	R6	Ⅱ	H22	Ⅱ	
ニセコ町	芙蓉橋	その他	曾我停車場線	75.00	1962	56	A	H27	Ⅲ	R1	Ⅱ	R6	Ⅱ	H21	Ⅲ	H30年度補修済
ニセコ町	宮田橋	その他	宮田学校通	2.82	1963	55	A	H28	Ⅱ					H22	I	R2年度撤去
ニセコ町	酒井橋	その他	新福島通	4.65	1966	52	C	H28	Ⅱ	R1	Ⅱ	R6	Ⅱ	H21	Ⅱ	
ニセコ町	加瞬別橋	その他	松岡通	9.50	1970	48	C	H28	Ⅲ	R1	Ⅲ	R6	Ⅲ	H21	Ⅲ	工事対象橋梁
ニセコ町	林橋	その他	三号線	7.40	1971	47	C	H28	Ⅲ	R1	Ⅲ	R6	Ⅲ	H21	Ⅲ	R8年度補修
ニセコ町	ルベシベ橋	第1級	ルベシベ通	25.50	1973	45	B	H28	Ⅱ	R2	Ⅱ	R7	Ⅱ	H21	Ⅱ	
ニセコ町	西富橋	第1級	ルベシベ通	11.00	1973	45	C	H28	Ⅱ	R1	Ⅱ	R6	Ⅱ	H21	Ⅱ	
ニセコ町	別太橋	第1級	照覚寺前通	4.50	1973	45	B	H28	Ⅱ	R2	Ⅱ	R7	Ⅱ	H21	Ⅱ	
ニセコ町	矢田橋	その他	瑞穂昆布連絡線	3.70	1973	45	C	H29	Ⅱ	R3	Ⅱ			H22	I	
ニセコ町	紅葉橋	その他	ニセコ湯ノ里線	15.00	1974	44	A	H28	Ⅲ	R1	Ⅲ	R6	I	H21	Ⅱ	R2年度補修済
ニセコ町	工藤橋	その他	中昆布道路線	90.10	1974	44	A	H29	Ⅲ	R4	Ⅲ			H21	Ⅱ	工事対象橋梁
ニセコ町	浜本橋(南五線橋)	第1級	福井南五線	13.50	1976	42	C	H28	Ⅲ	R1	Ⅲ	R6	I	H21	Ⅲ	R6年度補修済
ニセコ町	第1号橋	その他	黒川旧国道	12.50	1976	42	C	H29	Ⅲ	R3	Ⅲ			H21	Ⅱ	R4年度補修済
ニセコ町	小川橋	その他	真狩川沿線	18.00	1978	40	B	H28	Ⅲ	R1	Ⅲ	R6	I	H21	Ⅲ	R5年度補修済
ニセコ町	吉川橋	第1級	有島北一線	11.50	1979	39	C	H29	Ⅱ	R3	Ⅱ			H21	Ⅱ	
ニセコ町	泥川橋	第1級	福井南三線通	12.53	1979	39	B	H29	I	R4	I			H21	Ⅱ	
ニセコ町	名無川橋	その他	黒川旧国道	21.76	1979	39	B	H28	Ⅱ	R2	Ⅱ	R7	Ⅱ	H21	Ⅱ	
ニセコ町	安孫子橋	第1級	田下通	4.44	1983	35	B	H28	Ⅱ	R2	Ⅱ	R7	Ⅱ	H21	Ⅱ	
ニセコ町	BOXカルバート	その他	新福島通	3.81	1984	34	B	H28	Ⅱ	R1	Ⅱ	R6	Ⅱ	H22	Ⅱ	
ニセコ町	ニセコ藻岩橋	その他	第二温泉藻岩連絡線	9.40	1984	34	C	H29	Ⅱ	R4	Ⅱ			H21	I	
ニセコ町	増原橋	第2級	西山滝台連絡線	4.00	1985	33	B	H28	Ⅱ	R2	Ⅱ	R7	Ⅱ	H21	I	
ニセコ町	堰堤橋	第1級	田下通	5.30	1986	32	B	H28	Ⅱ	R2	Ⅱ	R7	Ⅱ	H21	I	
ニセコ町	飯塚橋	第2級	中央有島連絡線	11.94	1986	32	B	H29	I	R4	I			H21	I	
ニセコ町	モイワ橋	その他	温泉藻岩連絡線	7.50	1986	32	C	H29	Ⅲ	R4	Ⅱ			H21	Ⅲ	R4年度補修済
ニセコ町	三線橋	その他	元町三線中通	11.44	1987	31	C	H29	I	R4	I			H21	Ⅱ	
ニセコ町	羊蹄橋	第1級	羊蹄近藤連絡線	11.24	1988	30	C	H29	Ⅱ	R4	Ⅱ			H21	Ⅲ	
ニセコ町	BOXカルバート	第1級	羊蹄近藤連絡線	5.80	1988	30	C	H28	Ⅱ	R2	Ⅱ	R7	Ⅱ	H22	I	
ニセコ町	深貝橋	第2級	元町旧国道	11.44	1988	30	C	H29	Ⅱ	R4	Ⅱ			H21	Ⅱ	
ニセコ町	ニセコイトウ橋	その他	ニセコ南西通	106.65	1988	30	A	H28	Ⅲ	R1	Ⅲ	R6	I	H21	Ⅱ	R3年度補修済
ニセコ町	第二真狩橋	第2級	近藤豊里連絡線	39.40	1989	29	B	H28	Ⅱ	R3	Ⅱ			H21	Ⅱ	
ニセコ町	若山橋	第2級	元町旧国道	3.50	1989	29	C	H28	Ⅱ	R3	Ⅱ			H22	Ⅱ	
ニセコ町	川宮橋	第2級	川宮通	11.81	1991	27	B	H29	Ⅱ	R4	Ⅱ			H21	Ⅱ	
ニセコ町	共栄橋	第1級	羊蹄近藤連絡線	13.10	1992	26	B	H29	I	R4	I			H21	Ⅱ	
ニセコ町	弓部橋	その他	ルベシベ通	31.00	1993	25	B	H29	Ⅱ	R4	Ⅱ			H21	Ⅱ	
ニセコ町	ニセコ南西橋	その他	ニセコ南西通	163.10	1993	25	A	H27	Ⅱ	R2	Ⅱ	R7	Ⅱ	H21	Ⅱ	
ニセコ町	第2愛媛橋	第2級	別太小花井連絡線	12.96	1995	23	B	H29	Ⅱ	R4	Ⅱ			H21	Ⅱ	
ニセコ町	久保橋	その他	新福島通	8.66	1995	23	B	H29	I	R4	I			H21	I	
ニセコ町	大場橋	その他	新福島通	17.86	1995	23	B	H29	Ⅱ	R4	Ⅱ			H21	Ⅱ	
ニセコ町	宮前橋	その他	西山滝台連絡線	83.50	1997	21	B	H27	Ⅱ	R2	Ⅱ	R7	Ⅱ	H21	Ⅱ	R元年度補修済
ニセコ町	入倉橋	第1級	福井南五線	18.20	1998	20	B	H30	I	R5	I			H21	I	
ニセコ町	野村橋	第1級	豊里西通	13.56	1998	20	C	H30	I	R5	I			H21	I	
ニセコ町	山本橋	その他	ルベシベ墓地通	15.41	1998	20	B	H30	I	R5	I			H21	Ⅱ	
ニセコ町	米通橋	第1級	有島北一線	12.80	2000	18	B	H30	I	R5	I			H21	I	
ニセコ町	ニ千年ふるさと橋	その他	福井南二線通	70.90	2000	18	B	H30	Ⅱ	R5	Ⅱ			H21	I	
ニセコ町	藤山橋	第1級	藤山北通	98.00	2001	17	B	H30	Ⅱ	R5	Ⅱ			H21	Ⅱ	
ニセコ町	菊池橋	第1級	有島北一線	13.26	2002	16	B	H30	Ⅱ	R5	Ⅱ			H21	I	
ニセコ町	大曲橋	その他	大曲線	3.64	2006	12	C	H30	Ⅲ	R5	Ⅲ			H22	Ⅱ	R6年度補修済
ニセコ町	真狩川橋	第2級	愛媛団体通	53.70	2008	10	B	H30	I	R5	I			H21	I	
ニセコ町	第三五十万橋	その他	五十万通	2.22	2010	8	C	H30	I	R5	I			H22	Ⅲ	
ニセコ町	滝台境橋	その他	新東山滝台連絡線	3.72	2011	7	B	H30	I	R5	I			H22	I	
ニセコ町	絹丘橋	その他	西十二号線	32.30	2012	6	B	H30	I	R5	I			H22	I	